

北の縄文文化回廊
に向けたクラブ活動



通 信

第 22 号



清掃活動

目 次

1. はじめに	2
2. 令和元年度活動一覧	2
3. 各活動内容	3
4. 関連活動	7～8

1. はじめに

令和元年度の活動は、会員の皆様のご協力のもと無事終了することができました。私たちは、縄文遺跡群の世界遺産登録を願って、活動してまいりましたが、本年度は縄文遺跡群の世界遺産登録推薦が決まりました。私たち事務局一同大変うれしく思っております。クラブの活動に参加・協力して頂いた、CLUB会員の皆様のおかげと感謝しております。

これからも、より一層CLUB独自の活動や、清掃活動・植栽ボランティア活動・他団体や関係機関と連携協力しながら世界遺産登録を目指し、活動をしていきたいと思っています。

これからも、さらなる縄文文化の普及活動を行っていきます。以下、令和元年度の活動内容を報告します。

2. 令和元年度 活動一覧

活動日	主な活動	参加人数	活動場所
4月13日	大船遺跡清掃活動	8名	史跡大船遺跡
4月20日	第22回「北の縄文CLUB」総会	10名	南茅部総合センター
7月13日	縄文土器づくり	8名	南茅部総合センター
9月7日	アンギン編み	12名	南茅部総合センター
10月13日	縄文土器野焼き	12名	大船遺跡体験広場
11月10日	CLUB会員研修	10名	北斗市・木古内町・七飯町
2月2日	シーニックdeナイト	20名	縄文文化交流センター

(関連活動)

4月29日	シーニックバイウエイ北海道 函館・大沼噴火湾ルート 清掃活動・植栽	縄文文化交流センター
5月10日	函館市みなみかやべ縄文文化創世の会総会	函館市
6月6日	鈴木北海道知事視察 歓迎会	函館市
6月6日	北海道新聞取材	函館市
6月8日	南かやべひろめ舟まつり (体験・物販)	臼尻漁港
6月23日	縄文太鼓づくり	南茅部総合センター
9月15日	商工会祭り(勾玉づくり体験)	函館市
7月30日	世界文化遺産国内推薦候補決定セレモニー	縄文文化交流センター
8月11日	国際民族音楽祭 (体験・物販)	函館元町公園
9月10日	函館市垣ノ島遺跡保存活用協議会	南茅部総合センター
9月21日	めざせ文化遺産トークイベント	金森倉庫
9月29日	南かやべ縄文まつり	縄文文化交流センター
9月30日	函館市垣の島遺跡整備保存活用委員会	南茅部総合センター
11月2日	南茅部地区文化祭	南茅部総合センター
12月14日	垣ノ島遺跡整備保存委員会	南茅部総合センター

3. 活動内容

(1) 清掃活動

4月13日（土）、史跡大船遺跡に集まり、清掃活動を行いました。遺跡内にはところどころに春を告げるフクジュソウの花が咲いていて、私たちの心を和ませてくれました。盛土遺構の周りには、馬糞やシカの糞が少しありましたが拾い集めました。遺跡を観に来てくださる方達が、気持ちよく散策していただけるようにと、活動しています。縄文の森にある池にはぼかぼか陽気のせいか、エゾアカガエルの卵が沢山ありました。またその池から少し離れた所から見ると池の形がハート型に見えます。ぜひ見に来てください。私たちは、来年もこの活動を続けていきたいと思っています。



(2) 第23回総会

4月20日（土）、午前10時、函館市川汲町にある南茅部総合センターを会場として、第23回総会を開催しました。

総会では、令和元年度の活動や決算についての報告がおこなわれ、出席者のみなさんにご承認をいただきました。続いて新年度の活動計画案や予算案についても、ご承認いただきました。

総会終了後、函館ひろめ荘にて懇親会をひらきました。



会 長 挨 拶



(3) 土器づくり

7月13日（土）10時から、函館市川汲町の南茅部総合センターにて土器づくりを行いました。テーブルの上には見本となる土器が並べられ、それを参考に造りはじめました。思い思いの形をイメージしながら粘土紐を重ねて積み上げていきます。大きいのを造る人や小さめの人、人それぞれに思い描きながら、土器を造り上げました。



(4) 縄文土器野焼き

10月13日(土)、大船遺跡の体験広場にて、土器の野焼きを行いました。下準備として、薪をレーンの近くまで運びました。土器をレーンのそばに並べて、下焼きをしていきます。土器内部の水分を飛ばすためです。次に徐々に土器をレーンのなかに入れていきます。それから本格的に薪を沢山入れて本焼きをします。焼き上がりは下の画像です。よく焼き上がりましたが、天候も良かったせいか薪も充分乾いていたので、土器がきれいな色に焼き上がりました。来年も薪を十分乾かして、野焼きをしたいと思っています。



(5) アンギン編み

9月7日(土)南茅部総合センターにてアンギン編みを行いました。しばらくぶりに編み機を出して縦糸や横糸の準備をし、編み方開始です。今回はティッシュカバー

づくりに挑戦しました。しばらくぶりだったので手もたつきました。しかし、皆さんは無言で黙々と編み続けていました。



(6) CLUB会員研修

11月10日(土)、北の縄文CLUBの研修旅行を行いました。行先は北斗市、木古内町・七飯町で、共同資料館等の見学をしました。木古内町の幸連5遺跡から出土した、人の顔が描かれた石板や土器など数多くの展示物を見学しました。



(7) シーニックdeナイト2019 (シーニックバイウエイ北海道函館・大沼・噴火湾ルート)

令和元年2月3日(日)、函館市縄文文化交流センター周辺にてシーニックdeナイトが開催されました。午後4時からシーニックdeナイトの始まりです。キャンドルを運び出し、道路沿いと交流

センターの駐車場横に並べる作業が始まりました。キャンドルを置く人、並べる人、キャンドルの中にローソクを置いていく人などに分かれて準備をしました。



会員さん手作りです

4. 関連活動

2. 縄文祭り

9月29日（日）、「北海道・北東北の縄文遺跡群は、世界文化遺産登録を目指してきました。7月には審査の結果、国内推薦候補に選ばれ決定され、皆でお祝いをしました。世界文化遺産の本登録を願い、南かやべ縄文祭りが開催されました。主催は南かやべ縄文祭り実行委員会で、北の縄文CLUBは協賛として参加しました。縄文太鼓のセッションにも参加しました。



縄文太鼓演奏に参加



拍手喝采です

2020年10月31日 第22号発行
発行 北の縄文CLUB
連絡先 北海道函館市白尻町603-1
一般財団法人
道南歴史文化振興財団内
TEL 0138-25-5510
FAX 0138-25-5606